

令和5年6月2日台風第2号 菊川の出水状況【第一報】



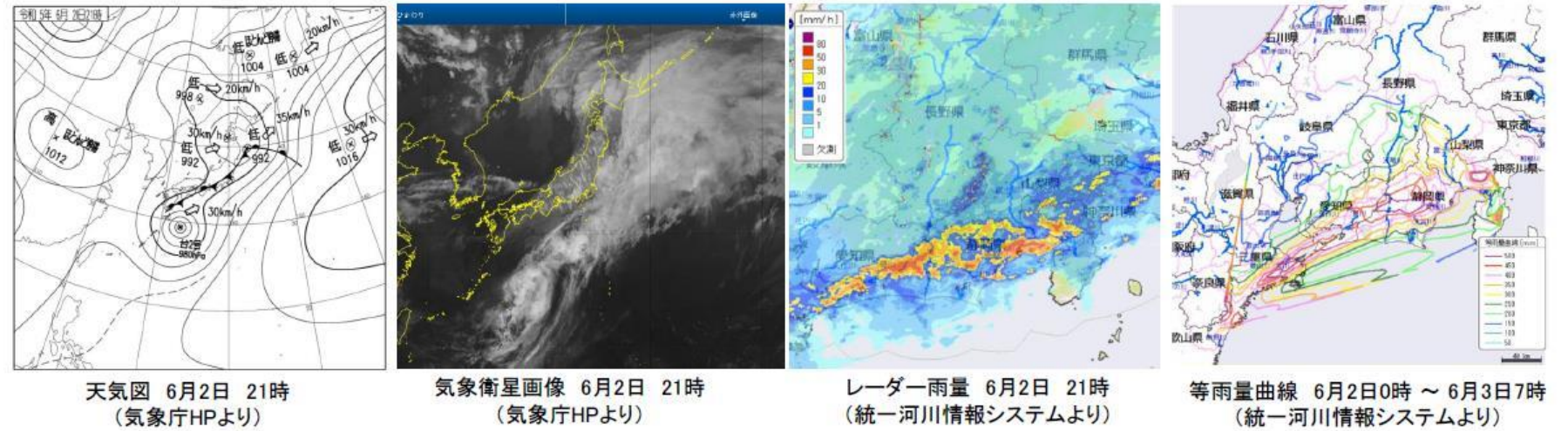
菊川 加茂観測所の状況(平常時)



菊川 加茂観測所の状況(6月2日 17:20)

令和5年6月2日台風第2号 菊川流域の雨量状況

- 静岡県では6月2日から3日にかけて台風2号の影響により激しい豪雨となりました。
- 菊川流域での降雨量は、以下を記録しました。
 - ・ 金谷観測所で総雨量 292mm(時間最大34mm/h)、河城観測所で総雨量 235mm(時間最大25mm/h)
 - ・ 丹野観測所で総雨量 220mm(時間最大20mm/h)、平田観測所で総雨量 190mm(時間最大20mm/h)



主な地点の降水量		観測値は速報値 6月2日0時～6月3日7時		
水系名	河川名	雨量観測所 (国)	総雨量 (mm)	時間最大 (mm/h)
菊川	菊川	金谷	292	34
		河城	235	25
	菊川、牛淵川	平田	190	20
	丹野川、牛淵川	丹野	220	20
	下小笠川	入山瀬	229	24

※本資料の数値等は速報値であるため、今後の調査で変わる可能性があります。

令和5年6月2日台風第2号 菊川の水位状況

■ 菊川水系では、菊川の加茂観測所、牛淵川の横地観測所で氾濫注意水位を超過しました。



菊川水系の水位観測所における水位データ

河川名	観測所名	今回 最高水位	水防団 待機水位	氾濫 注意水位	避難 判断水位	氾濫 危険水位	計画 高水位
しもおがさがわ 下小笠川	かわくぼ 川久保	6/2 20:20 1.06	1.40	2.00	3.00	3.30	—
きくがわ 菊 川	かも 加茂	6/2 17:20 2.95	1.50	2.50	3.20	3.50	5.94
	みねだ 嶺田	6/2 20:40 3.58	2.00	4.30	— (水防警報観測所のため設定無し)	—	5.79
うしぶちがわ 牛淵川	よこち 横地	6/2 16:40 2.17	1.80	2.10	2.30	2.70	4.06
	どうやま 堂山	6/2 22:10 2.90	3.10	4.60	4.90	5.30	5.86

- 凡例
- : 氾濫危険水位超過
 - : 避難判断水位超過
 - : 氾濫注意水位超過
 - : 水防団待機水位超過
 - : 基準地点
 - : 雨量観測所

河川改修による治水効果(菊川水系菊川)

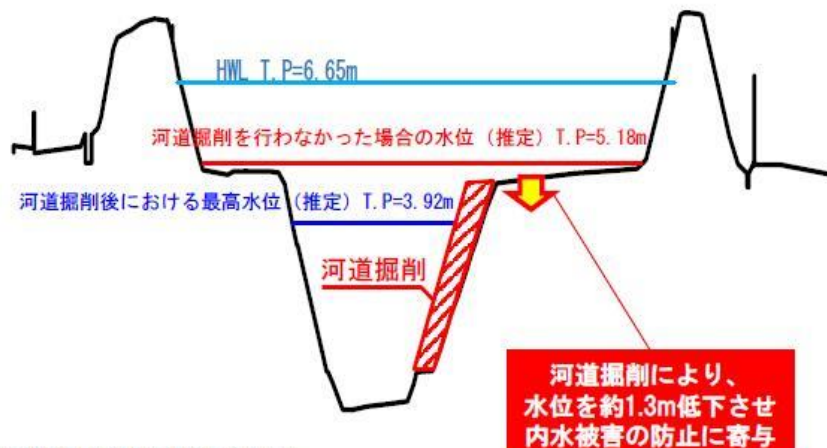
- 「防災・減災、国土強靱化のための3ヵ年緊急対策」による河道掘削により、菊川市大石地先(菊川5.4km付近)の河川水位を約1.3m低下させました。
- 河川水位の低下により、出水時に逆流防止の操作が必要な樋門の数が減少し、内水被害の軽減に寄与したと考えられます。

河床掘削による流下能力の向上【菊川4.0k施工状況】



対策後の効果
(水位低減効果)

菊川市大石地先
(菊川5.4km付近)



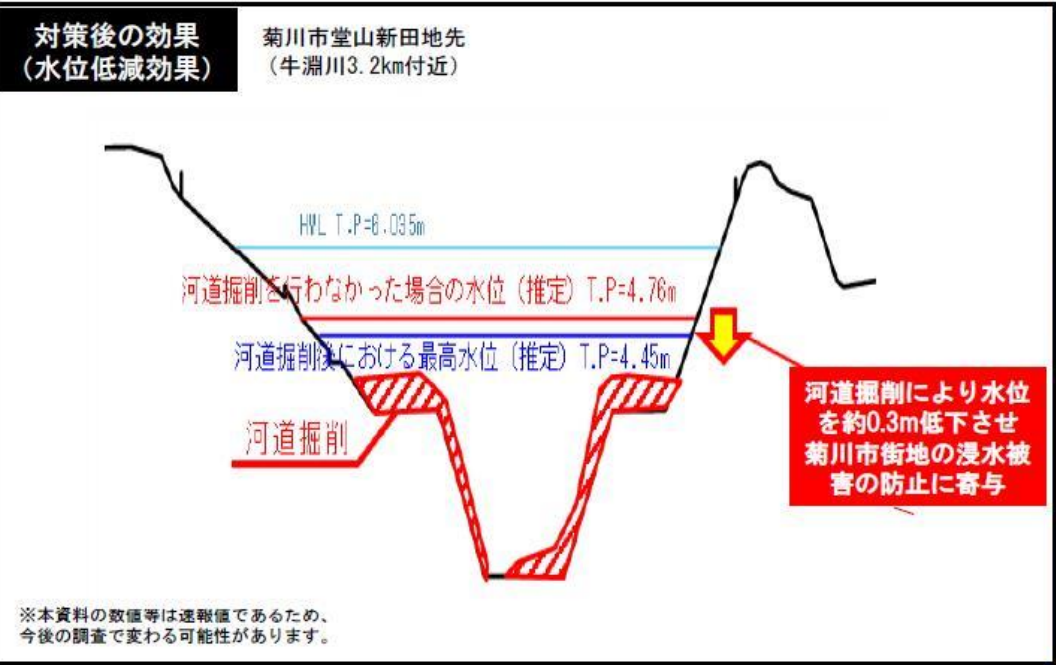
※本資料の数値等は速報値であるため、今後の調査で変わる可能性があります。

对策内容



河川改修による治水効果(菊川水系菊川)

- 牛淵川ではR1.10月の台風19号を契機とした災害推進費や「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」により河道掘削等を実施してきました。
- 今回の降雨では、河道掘削等の整備により菊川市堂山新田地先(牛淵川3.2kp)の河川水位を約0.3m低下させました。
- 河川水位の低下により、出水時に逆流防止の操作が必要な樋門の数が減少し、内水被害の軽減に寄与したと考えられます。



令和5年6月2日台風第2号 天竜川の出水状況【第二報】



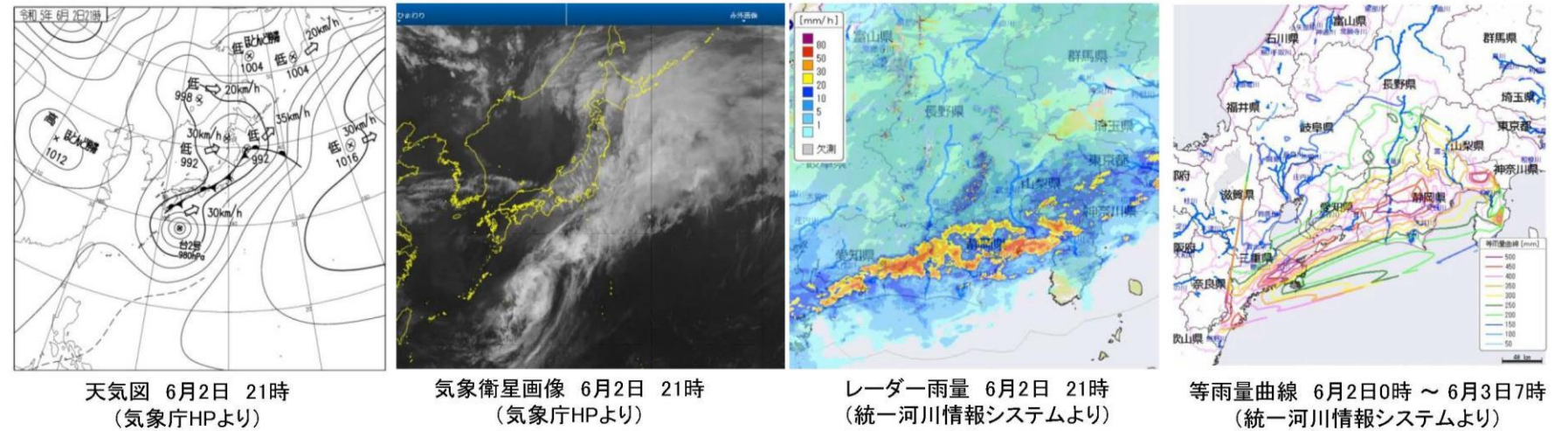
天竜川 鹿島観測所の状況(平常時)



天竜川 鹿島観測所の状況(6月2日 24:00)

令和5年6月2日台風第2号 天竜川の雨量状況

- 静岡県では6月1日から3日にかけて台風2号の影響により激しい豪雨となりました。
- 天竜川流域での降雨量は、以下を記録しました。
 - なかのまち 中ノ町観測所で総雨量 297mm(時間最大51mm/h)、 けた 気田観測所で総雨量 550mm(時間最大48mm/h)
 - ふりくさ 振草観測所で総雨量 377mm(時間最大41mm/h)、 しんよね 新豊根ダム観測所で総雨量 397mm(時間最大41mm/h)



主な地点の降水量 観測値は速報値 6月2日0時～6月3日7時

水系名	河川名	雨量観測所 (国)	総雨量 (mm)	時間最大 (mm/h)
天竜川	天竜川	中ノ町	297	51
		気田	550	48
		振草	377	41
		新豊根ダム	397	41

※本資料の数値等は速報値であるため、今後の調査で変わる可能性があります。

令和5年6月2日台風第2号 天竜川の水位状況

てんりゅうがわ なかのまち

■ 天竜川水系では、下表の中ノ町観測所で避難判断水位を超過しました。

かしま いけだ かけつか

■ 鹿島観測所、池田観測所、掛塚観測所で氾濫注意水位を超過しました。



- 凡 例
- : 氾濫危険水位超過
 - : 避難判断水位超過
 - : 氾濫注意水位超過
 - : 水防団待機水位超過
 - : 基準地点
 - : 雨量観測所

＜水防団待機水位を超過した観測所＞

(単位:m)

水系名	観測所名	今回※1 最高水位	水防団 待機水位	氾濫 注意水位	避難 判断水位	氾濫 危険水位	計画 高水位
天竜川	かしま	06/03 00:00	2.20	3.50	5.60	6.00	8.77
	鹿島	4.58		4.58			
	いけだ	06/03 00:50	0.50	1.60	3.61		4.53
	池田	3.61					
	なかのまち	06/03 00:40	0.60	1.60	3.10	3.40	4.77
	中ノ町	3.31			3.31		
	かけつか	06/03 01:10	1.50	2.60			5.28
	掛塚	4.25			4.25		

※最高水位は速報値(10分単位)

水位観測所付近の平常時と出水時の比較

■ 中ノ町観測所付近



■ 鹿島観測所付近

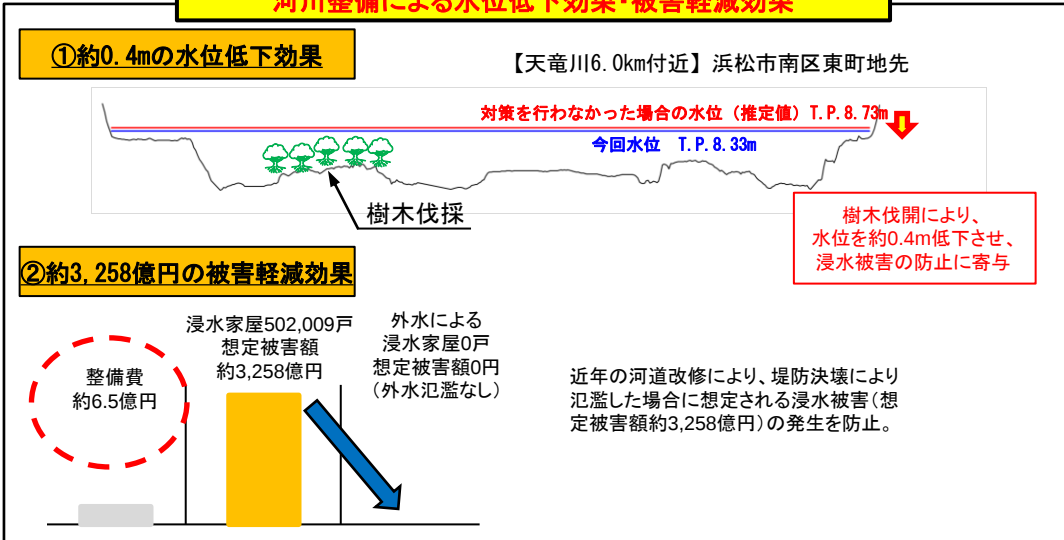
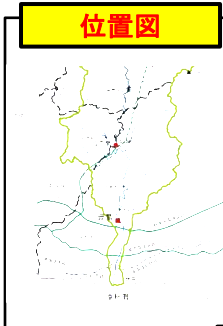


河川改修による治水効果(天竜川水系天竜)

○天竜川水系天竜川では、令和5年6月2日の台風第2号による大雨により、中ノ町雨量観測所において総雨量297mm（時間最大51mm/h）を観測。中ノ町水位観測所（9.1k地点）において、避難判断水位（3.10m）を上回る3.31mを記録した。

○浜松市南区東町地先（6.0k地点）で8.33（T.P.m）を観測。天竜川では3か年緊急対策による樹木伐開や河道掘削を実施したが、整備を実施していなかった場合、計画高水位9.15（T.P.m）に迫る8.73（T.P.m）まで水位上昇していたと推定され、**約0.4mの水位低減効果**が図られた。

○これまでの整備により、外水氾濫による被害防止の効果は**約3,258億円**と推定。



出水時の対応状況

■ 今回の出水において、測量コンサルタント、河川管理者など、多くの機関が連携し、出水対応を実施しました。

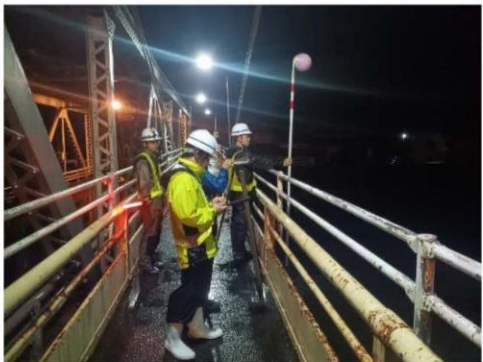


巡視の状況



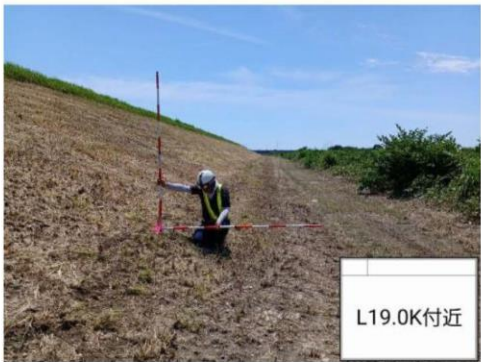
天竜川 右岸9.2k付近における出水巡視の状況

流量観測の実施状況



天竜川 鹿島水位観測所付近

洪水痕跡調査の実施状況

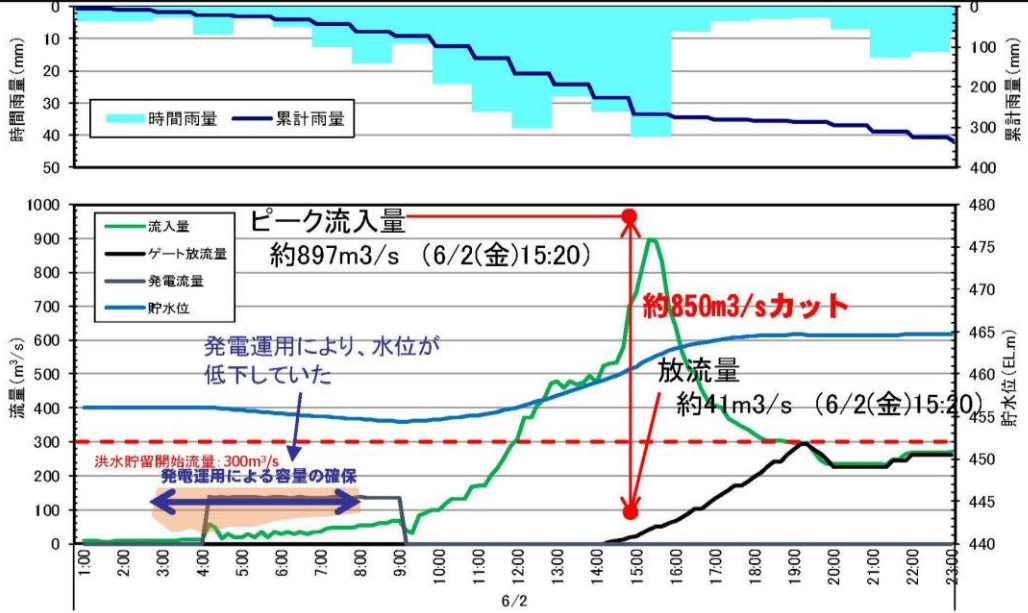
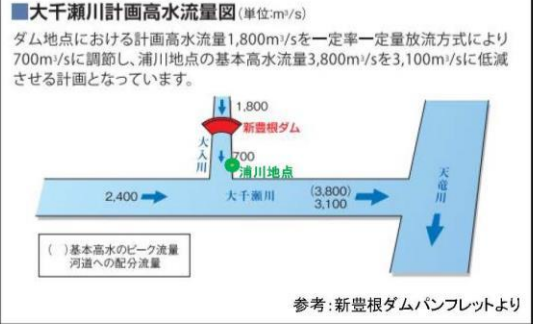


天竜川 左岸19.0k付近

中部地方整備局 浜松河川国道事務所
〒430-0811 浜松市中区名塚町266
TEL 053-466-0111(代)
<https://www.cbr.mlit.go.jp/hamamatsu/>

新豊根ダムにおける洪水調整効果

- 令和5年梅雨前線による大雨及び台風第2号においては、高知県から静岡県にかけての広い範囲で線状降水帯が発生し、新豊根ダムにおいては、6月1日から降り始め、累加雨量約348mmの降雨となりました。
- 天竜川水系新豊根ダムでは、管理開始以降2番目となる流入量を記録したなか、既に確保していた事前放流容量約1,000万m³と、発電運用により確保できた約1,000万m³、計約2,000万m³の容量を追加で確保した上で洪水を迎え、約1,000万m³の水をため込み、ピーク流入量を約850m³/sカットすることで、下流水位の上昇を抑制しました。
- また今回の出水において、平年の約80倍の約15,500m³の流木を補足しました。



○新豊根ダムによる浦川地点における流量低減効果は約850m³/s、水位低減効果は約1.3mであった。

ダムなし水位:5.6m
→ ダムあり水位:4.3m

※1 流量の低減効果の算出方法は、浦川地点の実績流量にダム調節量分(Qin-Qout)を累計。

※2 水位は浦川地点のHQ式(R4年観測)より逆算した値

